

記入例

営農計画書

令和 年 月 日

1. 事業計画

農地を取得 または貸借 する理由	(例) ○年から○○町の市民農園で耕作しており、規模を拡大したいと考えていた所、自宅近くで耕作できなくなった農地の譲渡の申し入れがあり、取得することにした。 (例) 叔父が耕作困難になり後継者がいないため、会社の定年退職を機に、本格的に○○の栽培を始めたい。 (例) ○○年頃から○○農家のもとで研修し、独立を目指していた。今回、自宅周辺で交通の便が良い農地が見つかったため取得する。
これまでの農業経験、農業技術習得状況及び予定	(例) 家庭菜園の経験しかないため、譲渡人である○○氏から耕作に必要な技術の指導、機械の提供などを受ける。 (例) ○年前から地元の○○農家のもとで栽培について学んできた。引き続き技術的な指導を受けつつ、品種や栽培面積を増やして規模拡大を図りたい。
経営方針	(例) 将来的に、品種や栽培面積を増やして規模拡大を図りたい。 (例) 取得当初は自家消費を予定しているが、将来的には販売を目指し、徐々に農業収入を増やしていきたい。

2. 申請地の作付計画

	作付作物・作付面積・見込み収量					
	水稻	(大根)	()	()	()	()
田	2,000 m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
畑	m ²	2,500 m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
()						
見込み収量 (10a 当り)	800kg	4,000kg				

3. 通作

拠点所在地	通作方法	通作時間(片道)・距離
高山市○○町○番地(自宅)	自家用車	10分 ・ 5km

4. 農業従事者(繁忙期の臨時雇用は記入不要)

氏名	住所	年齢	従事日数	農作業歴	続柄
□ □□	高山市○○町○番地	67	180日	50年	本人
□ △△	高山市○○町○番地	65	100日	45年	妻
□ ○○	高山市○○町○番地	40	60日	22年	子

営農計画書

5. 農業機械・施設の状況及び計画

機械・施設	数量	購入・借入	購入先・借入先	保管場所
トラクター	1	購入	〇〇農機	自宅倉庫
耕運機	1	購入	〇〇農機	自宅倉庫
田植機	1	借入	〇〇 〇〇氏	〇〇氏宅
コンバイン	1	借入	××リース(株)	××リース(株)
農業用自動車 (軽トラック等)	2	購入	(株)〇〇自動車	自宅車庫
(農業用倉庫)	1	購入予定	〇ホームセンター	高山市〇〇
(草刈機)	1	購入	〇ホームセンター	自宅倉庫

6. 農作業従事計画

作物	種苗等仕入先	収穫物卸先	月											
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
水稻	〇〇種苗(株)	JA	耕耘		耕耘	育苗	耕耘・施肥	代かき・田植え	除草・防虫	除草・防虫		稲刈・乾燥・調製		
大根	〇〇種苗(株)	JA			耕耘	播種	間引き・追肥	収穫		耕耘	播種	間引き・追肥	収穫	

7. 経営試算

(1) 農業粗収入	作物	作付面積	生産量	粗生産額	
	米	3,000 m ²	1,200 kg	270,000 円	
	大根	2,500 m ²	4,000 kg	1,100,000 円	
	ネギ	2,000 m ²	4,500 kg	1,100,000 円	
(2) 農業経営費	890,000 円	種苗費	130,000 円	肥料費	320,000 円
		農機具費	120,000 円	小作費	60,000 円
		光熱動力費	80,000 円	その他	180,000 円
(3) 経営成果	2,470,000 円				